

### ♪ 開けいく鹿島の丘に初日さす♪

太古以来、静かに眠りつづける鹿島の長くつらなる砂丘、うち寄せる太平洋の波浪が日ねもすこの砂丘をなめながら幾年月、いま、昭和41年の初日は静かにやわらかくほほえみかけて大地を平等に照らし、ここ、鹿島の朝は希望に明けようとしている。

県が、この生産性の低い農地と平地林などの広大な土地、加えて豊かな水資源に恵ぐまれた開かれざる豊庫、鹿島開発に着手、この自然の豊庫はいま科学の手によつて、一大港湾を中心とした工業地帯に大きく飛躍しようとしている。

### ♪ 開発のひびきモグラを驚かし♪

「明るく豊かな県民生活の実現」という目標のもとに県はいま、工業開発と農業の近代化の二大支柱を軸とした鹿島工業地帯造成計画、筑波研究学園都市の建設をはじめとする各種の総合振興計画をおし進め、後進性脱却の槌音はいよいよ高まらんとしている。

社会経済の大きなうねりの中において、本県においてもその様相を刻々と変ぼうしようとしている。長い平和な地下生活に吾が世の春をおう歌していモグラ族も、地上の騒々しさに目を丸くしていることだろう。

### ♪ また一つ年寄りとなる

#### 蘇きげん♪

古人いわく、門松はめい土の旅の一里塚……と、世の中には何時の時代にも皮肉屋と言われる者がいたもんで、人がめでたいと言っているのに、めでたくもあり、めでたくなしなどと此の世をすねてみたり、人間年をとると正月がくるたんびに先が短くなつたかという感慨にふけるのもけだし当然であるとは筆者最近の実感。しかし、厚生省人口問題研究所の昭和39年簡速静止人口表による平均余命は男67年、女72.47年で、これを昭和22年にくらべると男で15.81年女17.19年と驚くほど伸びているそうだから、そんなに悲観したものでもなく、一層若返つて人生をおう歌しようではないか。

### ♪ 値上りの年となりそな初日の出♪

物価の値上りは、台所担当者の頭を痛めるところ、す

べての値だんがどんどん上昇し、ちよつとの収入増は石に水、昨年12月の水戸の消費者物価指数をその前の12月とくらべると総合において6.3%、食糧3.4%、住居9.6%、光熱0.7%、被服9.5%、雑費11.9%といつともはね上り、今年も新年早々公共料金などの大中値上に刺激され諸物価高騰の気配濃厚である。

### ♪ 生きているしるしが届く年賀状♪

郵便屋さんには気の毒だが、元旦に配達される賀状1枚1枚みるのも正月気分満点、あああいつも元気がいいとか、1年のご無沙太を1枚の賀状に託したその文の跡に友人、知己の顔を懐しく思いうかべて追憶によるのも正月こそである。

### ♪ 初詣りでつかい欲を祈りこみ♪

今年こそはよい年でありますように……仏閣に祈念するのも正月風景、世の中の景気になるほど神詣りは盛んになるといふ。今年の幸せを、金もうけを、交通の便のないよう、長生きするよう、よい配当が得られるよう、入学試験にパスするようなど、人間の欲望は大から小まで山ほどあるらしい。

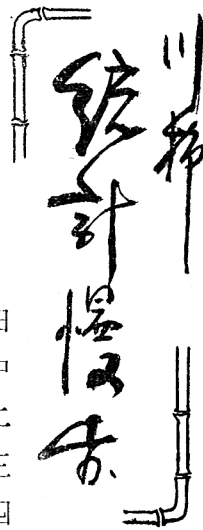
### ♪ 懐しく昔の味を嘗みしめる♪

正月7日、七草なづな唐土の鳥と……の鳥か渡らぬうちに♪と、うたいながら七草を刻みこんで七草がゆで祝つたことな。いまはあまりみられなくなつたことと思うが、あのほの辛い塩味に昔のよきもののどかな正月の諸行事が思い出されたい。

### ♪ 成人の晴着は親の義務で着せ♪

### ♪ 成人式他人の晴着着にかかり♪

今年は終戦子が迎える成人の日、本県でも2万9千……若人が、社会人としての晴れの門出を祝つたわけだがここでいつも問題になるのは女性の服装、年々高くなつてきながら着物ショーの感がある成人式、晴着が買えないため出席しない人も相当あるらしい。きれいな跳める他人には良いが、この晴着をせがまれる親にとって最低5万円はかかるというこの晴着代の捻出には痛いしかし親の義務だよといわれればやりくり算で着せてやらなければならないと思うが。



(16)

# 統計の交差点

## 第60回全国統計主管課長会議

この会議が来る41年2月8日、総理府講堂で行なわれ、主な議題は、  
昭和41年度統計基準局の予算  
昭和41年度各省庁の統計予算  
昭和41年度都道府県統計専任職員の配置定数  
などについてである。

## 昭和41年度教育統計調査地方ブロック指示説明会開催予定

この説明会が関東甲信静各県の関係者を集めて、来る昭和41年2月14日(月)から2日間、本県筑波町山水で開かれます。議題は学校基本調査、学校保健調査の指示説明

## 関東甲信静ブロック統計主管課長会議

この定例会議が昭和41年1月28日(金)午後1時から筑波市において開かれた。議題は各県持よりにより行なわれた。

## 通商産業関係

### 全国統計主管課長会議

この会議が昭和41年2月9日(水)午前10時から、東京主催で東京都の都道府県会館で、昭和41年度予算編成計画等の議題について全国統計主管課長会議が開かれます。

## 統計教育伝達講習会

この講習会主催東日本地区統計教育講習会の、伝達講習会が来る1月18日水戸市柵町の県学校長会館で、地区講習会開催された小、中学校の諸先生と教育庁指導課の増田らびに来賓として県統計課長竹内精一氏を招いて開かれた。この講習会においては統計教育の基本的な考え方、統計の基礎技術、表とグラフの作り方、見方などについて午前10時から午後5時まで、県内の統計教育の推進者の先生らが熱心に聴講した。

## 統計職員養成所統計実務研究会

この会は統計職員養成所を修了した卒業生をもつて結成されているが、この同窓会主催による第11回の統計実務研究会が下記により開催されました。  
昭和41年1月26日(水)午後1時から5時まで

総理府講堂において  
行事は同窓会定例会議、講演、実務研究会、懇親会となつている。

## 統計協会経営研究会ならびに 刊行物編集研究会開催される

全統連主催による標記の研究会が、全国都道府県の関係者100余名をあつめて、去る1月24日と25日の2日間総理府講堂で行なわれました。第1日の経営研究会は41年度全統連の事業計画、都道府県統計協会の経営、統計教育について、2日目の編集研究会は各都道府県で刊行している統計関係出版物についての編集部門の研修が主なテーマである、

## 統計協会理事会開催

昭和40年度統計協会理事会が、来る2月2日(水)水戸市内大坂町水府荘において下記議題について開かれる。

### 記

昭和40年度事業の中間報告について  
昭和41年度事業計画の概要について  
その他

## 水海道市統計大会

第2回水海道市統計大会が、41年1月20日水海道小学校講堂で市内の調査員200名が参加行なわれた。午前10時落合市長のあいさつに始まり功労者表彰、竹内県統計課長の「国調からみた本県のすがた」と題して講演があり、午後1時盛会裡に終了した。この大会で永年勤続などで石塚利夫氏外22名が表彰された。

## 下館市統計調査員研修会

下館市主催の下館市統計調査員研修会は来る2月15日開かれることに決定しました。この大会では永年勤続の調査員が、協会総裁賞、市長賞など表彰をうけることになつており、当日の盛儀が予想される。

## 第16回日本統計年鑑刊行

日本統計年鑑(1965年版)が刊行されました。ご希望の方は当協会であつせんいたしますから、下記によりお申し込み下さい。

### 記

発行所 日本統計協会  
編集 総理府統計局  
装丁 総クロス製B5-1616頁  
定価 2,500円  
申込は 昭和41年3月10日に茨城県統計協会まで

# 近 着 統 計 資 料 案 内

書 名	調査年 刊行年	発 行 者	図 書 名	調査年 刊行年	発 行 者
<b>産業・経済</b>			昭和40年国勢調査結果報告	40 年	福 井 県
消費者物価地域差指数	39 年	総 理 府 統 計 局	〃	〃	静 岡 県
株式分布状況調査結果	〃	大 蔵 省 証 券 局	〃	〃	徳 島 県
法人企業投資予測統計調査報告	40 年	経 済 企 画 庁	〃	〃	島 根 県
経済変動観測資料	40年2月	〃	長 崎 県 勢 要 覧	〃	長 崎 県
工業統計表(品目編)	38 年	通 産 省	栃 木 県 の す が た	〃	栃 木 県
〃 (産業編)	〃	〃	国勢調査結果概要	〃	新 潟 県
<b>社会・労働</b>			工業統計調査結果速報	39 年	神 奈 川 県
郵政統計年報	39 年	郵 政 省	地域別県民所得	38 年	三 重 県
昭和40年の賃金構造調査結果	40 年	労働大臣官房労働統計調査部	統計だより	40 年	富 山 県
民間給与の実態	40年8月	国 税 庁	工業統計調査結果報告	39 年	兵 庫 県
<b>各都道府県</b>			宮 城 県 の 経 済 概 況	〃	宮 城 県
生活水準統合調査報告	38 年	福 島 県	モデル賃金	40 年	東京商工会議所
学校基本調査の結果	39 年	愛 媛 県	商業統計調査速報	39 年	東 京 県
昭和40年国勢調査結果概数	40 年	静 岡 県	群馬県の工業	〃	群 馬 県
愛知県商業	〃	愛 知 県	輸出生産実態調査結果	〃	神 奈 川 県
昭和40年国勢調査結果概要	〃	滋 賀 県	横浜市の人口流動	39 年	横 浜 市
長野県人口の社会動態	39 年	長 野 県	工業統計調査結果	〃	愛 媛 県
兵庫県勢要覧	40 年	兵 庫 県	<b>茨城県</b>		
香川県統計年鑑	〃	香 川 県	茨城県議会資料	41年1月	県 議 会 事 務 所
大阪府勢要覧	〃	大 阪 府	〃 地方労働委員会年誌	39 年版	県 労 委 事 務 所
島根県民所得	38 年	島 根 県	〃 人事統計年報	40 年度	県 総 務 部 総 務 課
県民所得とその推計	39 年	兵 庫 県	海水動力漁船の船令構成	39 年	県 農 林 水 産 部 施 設 課
静岡県勢要覧	40 年	静 岡 県	茨城県教育要覧	40 年	県 教 育 委 員 会
賃金・雇用の動き	39 年	三 重 県	茨城県の養蚕	39 年	農 林 省 茨 城 支 店 査 査 事 務 所
東京都統計年鑑	〃	東 京 都	豚飼養の動向	40年10月	〃
業務概要	40年4月	新 潟 県	開きの大きい生産性	〃	〃
図書資料案内	40 年	岩 手 県	冬期土地利用の労働力の対応	〃	〃
県民所得推計結果概要	39 年	熊 本 県	最近の専業兼業農家のくらし	〃	〃
愛知県勢要覧	40 年	愛 知 県	家畜飼養の概況	39 年	〃
統計資料	39 年	山 形 県	農家就業動向のあらまし	〃	〃
昭和40年国勢調査結果報告	40 年	群 馬 県	はくさいの暴落がめだつ	40年11月	〃
〃	〃	横 浜 市	農業協同組合の現況	39 年	県 農 業 課
〃	〃	富 山 県			

## 大久保今輔(7)

前田香徑

郷土としての身分を返上し、自由な天地に大手  
 活理したい希望に燃えていたので、そのため百  
 御役御免を願ひ出たのである。「烈公逸事」

手を以て取繕ひ、東叡山宮様へ願ひ、御暇下され  
 このことに候処兼て右の風聞ありけるにや、中  
 より東叡山へ申入置、御国法にて申付け候間、  
 相願候とも御取受けに相ならざる様にとのこ  
 今助困り候由」

一文を見てもこの事情は推察される。江戸に帰る  
 文に逢つて焼失した店舗は新築されていたもの  
 藩から委託経営していた米会所や無尺講はもと  
 の和紙その他の雑貨類の交易まで根こそぎ停止  
 その上今輔という主軸を失つた1年間の営業の空  
 違つて営業はひどく沈滞していた。そこで彼  
 の新事業を計画し、早速その実行に着手したので  
 彦根湖干拓がそれで、この発想は今輔ではなく彦  
 根の全画であり、彼は彦根侯の委託をうけたのだとい  
 るが、ともあれ今輔は天保4年2月江戸を発足  
 西へ向つた。長瀬好謙の碑陰文に

良速の間に遊び、花朝月夕優遊閑詠以て其志を  
 遊歴する事百有余日。逆旅に疾に罹る」  
 あり、勝林寺の墓碑にも

同冬逆旅疾遊歴、尚百日、今歳甲午春2月、帰江都  
 之亭」とあつて旅中の発病は両碑文共に一致して  
 彦根湖干拓の大事業に関する資料は見当たらない。  
 その実地調査をしたかどうかとも判然しないが、一説  
 と沿岸諸村の漁民はこぞつて干拓に反対し、今輔  
 一家に宿泊中、彼らの持参した饅頭を食べて発病つ  
 漁民に毒殺されたというのである。江戸を出発す  
 意気軒昂たる姿に反し、駕籠の中に病体を横たい  
 2月4日の夕近く、京橋の自邸に帰つてきたので  
 名ある医の診療をうけたが、病名ははつきりせず  
 その月17日急変して78歳の一生を終つたのである。

築地は築地の真宗本願寺末寺勝林寺に埋葬されたが、  
 二年の関東大震災に本願寺一带は寺も民家も焼失し  
 勝林寺も同4年世田谷区松原町二丁目に移転した。今輔  
 の墓所も同時に移転したが、墓石は大半焼け損じ旧

築地の墓地にあつた今輔の墓碑文には孝子秀重謹誌と  
 書かれてあつたが、「水府系墓には嗣絶とある。彼は晩  
 婚の堀井氏との間に一女子が生れたという。秀重はこの  
 女子の婿養子に相違ないが、亀作の大久保重忠翁(当時  
 76才)は私の訪ねたとき、「今輔には実子はない」と語  
 つていたから堀井氏との間に生れたという女子は他人の  
 子であつたかもしれない。常陸生れの彼が上総屋の屋号  
 を一生廃していなかつた点にも疑問がある。堀井氏の素  
 性や養嗣子秀重の経歴も明白でない。今輔の戒名は「実  
 心院殿釈淨信秀房居士」としてあるが、亀作の大久保家  
 は元来真言宗(現在は神葬)で高貫(現常陸太田市)の  
 寿福院が菩提寺であるのに、今輔ひとり真言を捨てて一  
 向宗に帰依した経緯も分らない。

その送葬には三日間にわたり、会葬者が諸方から雲集  
 し、彼の死を惜んだというが、墓碑文は「財を散じ人に  
 施し其の費算なし」と記し、更に「遺徳を追思し、愛惜  
 せざる者なし」とも書いてある。水戸藩にのこる資料は  
 殆んど彼を大山師とか、大詐欺師とか悪罵し、特に学者  
 達は意識的に彼の行状を抹殺しようとしているらしいが  
 彼に対するその評価は今になつてみるとかなり狂いある  
 と私は思っている。

今輔については長い間その資料の蒐集に努め東京の図  
 書館もかなり多く尋ねまわり、参考となるような資料は  
 一行半句も見逃すまいと留意してきたが、彼を伝する書  
 物は全く見当らなかつた。数種の人名事典にも一応当つ  
 てみたが「大久保今輔」とうな名は載つていない。彼が  
 紀伊国屋文左衛門のように、吉原の大門を閉めきつて大  
 判、小判の雨を降らすような奇行でも演じていたら、そ  
 の名声はもつと広く世に知られていたかもしれないが、  
 彼は江戸屈指の銀主として、また水戸藩勝手元の大元締  
 として、五百石を食む身分に楽進してからも、成金臭味  
 を發揮するようなことはなかつたし、生活もいたつて地  
 味だつたし、他人との応対も平素の言動も頗る謙遜的で  
 常識脱れの突飛なことはやりそうもない性格だつた。松  
 浦静山も「なりあがりものだから、さだめし高慢な面構  
 えの肥大漢だろうと想像していたら、逢つてみると背の  
 低い老人で風評とは反対な風采……」と「甲子夜話」に  
 書いている。